

西光寺

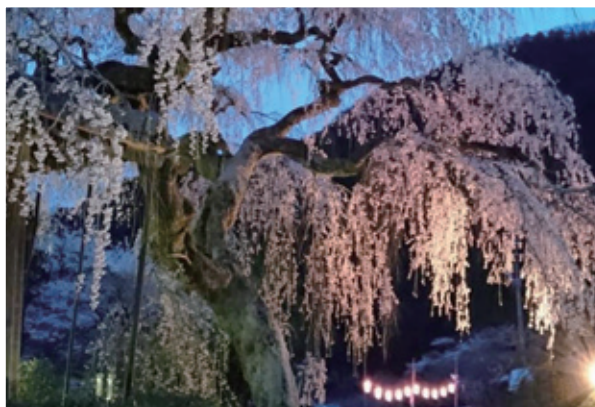
じよのやまざくら
城之山桜

(室生)

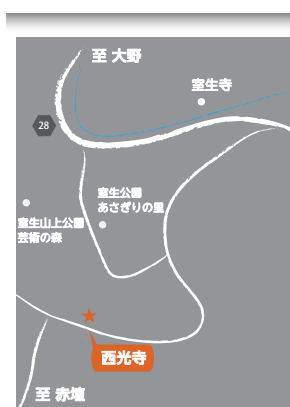


室生寺の西に位置し、室生寺を見下ろす集落の中にある西光寺。天正8（1580）年に西光が創建したと伝わる小さな融通念仏宗の寺院ですが、現在は無住となっております。

その本堂の脇に道路に飛び出すほどの大きさで太い枝が印象的な一本のしだれ桜があります。「城之山桜」と呼ばれるその桜は、推定樹齢300年。傘を広げたような姿で淡いピンクの花を枝いっぱいにつけ、堂々とした立ち姿を見せてくれます。またこの城之山桜は大野寺の桜の親木とも伝えられており、この周辺の歴史ある桜



▶過去のライトアップの様子



の古木のひとつです。毎年、開花時期に合わせて、地元まち協の皆さんにより桜まつりのイベントが開催されていますが、今年は夜間のライトアップのみ行われる予定です。
【桜情報は30ページに掲載しています】

今日の PickUp

宇陀三将 芳野城に登城せよ！

ほうの
～芳野城跡整備事業完成～



①



②



③

秋山、沢、芳野の宇陀三将の一人、芳野氏の山城であった芳野城。国の補助により行われていた城跡の整備事業が完成し、3月6日（日）、市観光協会菟田野支部の主催により、市内外から関係者を含め約100人が参加して記念行事が行われました。

整備事業により、菟田野下芳野のほたる公園近くからの登城路が整備され、城跡へ命名碑と展望台が設置されました。城跡では命名碑の除幕等が行われ、その後農林センターにおいて式典とアトラクション、歴史講演等が行われました。

城跡の展望台からは南朝（吉野）方向を望むことができます。皆さんも登城し、中世から戦国時代の歴史ロマンを感じてみてはいかがでしょうか。

- ①城跡に設置された命名碑と展望台 ②整備された登城路 ③参加者が見守る中での命名碑の除幕

展望台から南朝（吉野）方面を望む

